

平成30年12月10日

「2018年ノーベル賞解説セミナー」を開催します

今年のノーベル生理学医学賞は、免疫制御分子の発見とがん治療への応用の研究に関して、京都大学名誉教授・特別教授の本庶佑博士とアメリカのジェームス・アリソン博士が共同受賞しました。

そしてノーベル物理学賞は、光ピンセットを可能にしたアメリカの研究者アーサー・アシュキン博士と、手術用レーザーなどにも用いられている高出力超短パルスレーザーを実現したフランスのジェラルド・ムル博士、カナダのドナ・ストリックランド博士へ贈られます。

またノーベル化学賞は、生物の進化の仕組みを応用して、人工的に酵素や抗体などのたんぱく質を合成する技術を開発した、アメリカのカリフォルニア工科大学のフランシス・アーノルド博士、ミズーリ大学のジョージ・スミス博士、イギリスのMRC分子生物学研究所のグレゴリー・ウィンター博士へ贈られることが決定しました。

今年は、数学界のノーベル賞と言われていたフィールズ賞も、受賞の年にあたり、4名の数学者に贈られます。

これらを受けて広島大学理学研究科附属理学融合教育研究センターでは、一般の方、学生、教職員を対象として、昨年に続いて2018年ノーベル賞についての解説セミナーを開催することといたしましたので、是非ご参加ください。

記

【2018年ノーベル賞解説セミナー】

- 日 時：2018年12月16日（日） 午後1時から午後5時まで
(午前11時からフィールズ賞の解説講演があります)
- 場 所：広島大学東千田校舎A棟 501講義室（広島市中区東千田町1-1-89）
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください
- 内 容：
 - 0. 「フィールズ賞紹介」 11:00～
木村 俊一 教授（広島大学理学研究科・数学専攻）
 - 1. 「チャープパルス増幅～高強度・超短パルスレーザーの技術革新とその広がり～」 13:00～
高橋 徹 准教授（広島大学先端物質科学研究科・量子物質科学専攻）
本間 謙輔 助教（広島大学理学研究科・物理科学専攻）
 - 2. 「光ピンセットで操る微粒子の化学」 14:00～
石坂 昌司 教授（広島大学理学研究科・化学専攻）
 - 3. 「タンパク質の指向性進化とファージディスプレイ」 15:00～
坂本 尚昭 准教授（広島大学理学研究科・数理分子生命理学専攻）
 - 4. 「本庶 佑博士の功績とPD-1」 16:00～
矢尾板 芳郎 教授（広島大学両生類研究センター）
 - 5. 質問コーナー
- 申込等：参加費は無料、事前申込み不要
- 主 催：広島大学理学研究科附属理学融合教育研究センター

【お問い合わせ先】

広島大学大学院理学研究科支援室 中本
TEL : 082-424-7309
E-mail : ri-kenkyu@office.hiroshima-u.ac.jp
発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

広島大学 理学研究科附属理学融合教育研究センター主催

2018年ノーベル賞解説セミナー

日時 2018年12月16日(日) 13:00～18:00
(11:00からフィールズ賞の解説講演があります)

場所 広島大学東千田キャンパス
A501講義室 (広島市中区東千田町1-1-89)

参加費 無料

申込 不要



題目・講師

0. 「フィールズ賞紹介」 11:00～
木村 俊一 教授 (広島大学理学研究科・数学専攻)
1. **物理学賞** 「チャープパルス増幅 ～高強度・超短パルスレーザーの技術革新とその広がり～」 13:00～
高橋 徹 准教授 (広島大学先端物質科学研究科・量子物質科学専攻)
本間 謙輔 助教 (広島大学理学研究科・物理科学専攻)
2. **物理学賞** 「光ピンセットで操る微粒子の化学」 14:00～
石坂 昌司 教授 (広島大学理学研究科・化学専攻)
3. **化学賞** 「タンパク質の指向性進化とファージディスプレイ」 15:00～
坂本 尚昭 准教授 (広島大学理学研究科・数理分子生命理学専攻)
4. **生理学医学賞** 「本庶 佑博士の功績とPD-1」 16:00～
矢尾板 芳郎 教授 (広島大学両生類研究センター)
5. ?質問コーナー?



●アクセス
バス: JR広島駅からアルパーク方面行広島バス(50(東西)号線)
日赤前下車 徒歩2分
市内電車: JR広島駅から紙屋町経由広島港行 広電(1号線)
日赤病院前下車 徒歩3分

●お問い合わせ
広島大学 理学研究科附属理学融合教育研究センター事務局
TEL: 082-424-4384
E-mail: ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp
HP: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/rigakuyugo>

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください